

News Release

2017年11月20日

太陽誘電:2017年度「太陽の森」森林整備ボランティア活動を実施しました —群馬県地球温暖化防止条例に基づく環境保全活動—



2017年度「太陽の森」活動風景

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、群馬県地球温暖化防止条例に基づく環境保全活動の一環として、毎年秋に「太陽の森」(群馬県高崎市中室田町)の森林整備ボランティア活動を実施しています。今年度は、11月18日(土)に森林保全活動を行いましたのでお知らせします。

太陽誘電は、企業としての社会的責任を果たし、永続的に発展していく企業を目指しています。「環境」への取組みは、太陽誘電が果たすべき重要な社会的責任のひとつであり、さまざまな活動を推進しています。その一環として、2007年度より地球温暖化の原因となる温室効果ガスの吸収源である森林の保全、整備を推進するために、森林所有者及び仲介役の群馬県と協定を結び、高崎市中室田町の森林の整備を行っています。その森林を「太陽の森」と命名し、毎年秋に従業員有志とその家族が参加する森林整備ボランティア活動を続けています。

11年目となる今年度も、下草刈りや間伐作業などの森林保全活動に加え、子供を対象とした木工教室も開催し、従業員や家族間の交流を図り心身ともにリフレッシュしました。

太陽誘電は、今後も「太陽の森」の森林整備ボランティア活動などを通じた環境保全活動を続けていきます。

2017年度森林整備ボランティア活動内容は以下の通りです

- 日時: 2017年11月18日(土)
- 場所: 太陽の森(群馬県高崎市中室田町)
- 参加者: 太陽誘電グループ従業員およびその家族
- 活動内容: 下草刈りや間伐作業
子供を対象とした木工教室